



# 華となれ!

宮城県仙台二華中学校  
学校だより 第13号  
【発行日】 令和元年12月13日  
【連絡先】 022-296-8101  
【文責】 副校長 加茂 博行

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

## たくさんの御参加ありがとうございました 授業参観・学年PTA開催

11月21日(木)に今年度3回目となる授業参観・学年PTAが開催されました。

1年生は、総合的な学習の時間のIS(インターナショナルスタディ)領域で学習した「世界食糧事情」のまとめを発表しました。それぞれのグループが、プレゼンテーションソフトを活用して、学んだことを堂々と発表していました。扱ったトピックが「フードマイレージ」や「昆虫食」など、まさに現代社会の課題となっているものばかりで、発表側も聴衆も勉強になるものでした。

2年生は、前号で紹介した職場体験学習についての発表でした。わずか2日間の体験でしたが、生徒たちの学んだものは、働く喜びから必要とされるマナーまで広範にわたっており、改めて体験から学ぶことの大切さを感じることができました。

3年生は、A組が「技術」、B組が「社会」、C組が「書写」の授業でした。書写の授業では水書版(水で書くと、濡れた部分が濃い黒色になる書道練習用のシート)を使って、毛筆の練習をしました。普段使い慣れない筆を使って、入筆・たて画・はね等の練習をして、どのように筆を動かしたらきれいな点画が書けるのか、こつをつかもうとしていました。

授業参観後、学年毎に行われた学年PTAにも、たくさんの保護者の方々に参加していただきました。今後も、学校と保護者の意見交換を密にしながら、生徒の成長を見守りたいと思います。



聴衆を前に堂々と発表する1年生

## 将来の生活設計について学びました 中3ファイナンスパーク訪問

11月29日(金)に、3年生の生徒がAER(アエル)8階にある仙台子ども体験プラザ・ファイナンスパークを訪問しました。ファイナンスパークは協賛企業などの店舗や事業所などを模したブースからなる「街」を再現した施設です。ここでは、保護者ボランティアやスタッフの皆様へのアドバイスをいただきながら、さまざまな商品やサービスの購入・契約などを体験し、情報を適切に活用する力や生活設計能力などを学ぶことができます。

生徒たちは、最初に年齢や収入、家族構成などを設定したカードをもらいます。そこから、収入に応じた家賃を決めて、食費や電気料金の支払い、車のローンなどの計画を立てていきます。祖父からもらった「株」も設定されているばかりか、証券会社には株価ボードも設置しており、かなり本格的です。

生徒たちは、店舗や事業所などを回りながら資料を収集し、自分の収入を勘案しながら購入する商品などを検討していました。

「携帯電話の料金ってこんなにかかるんだね。」「こっちの車の方がかっこいいけど、もうちょっと収入が増えないと厳しいか。」などつつぶやきながら、生活設計をしていました。学校や家庭でこのような消費者教育をしようとしても、具体的に話題にすることは難しいものです。今回の訪問で、体験的に収入や消費のことを学べて、大変有意義でした。今回、運営にご協力いただきました3年生の保護者の皆様、本当にありがとうございました。



実際の商品と価格が記載された資料で、購入する商

## SR 巡検で得た宝物を展示 SR 巡検で採集した化石を自分たちでクリーニング

現在1階エントランスホールに、たくさんの化石標本が展示してあります。これらは、1年生が10月18日に行われたSR秋巡検で採集した化石を、自らクリーニングしたものです。

クリーニングは、釘や歯ブラシを使って、標本が壊れないように細心の注意を払いながら行われます。ハンマーを使って採集し、釘を使いながら余計な土や小石を取り除き、歯ブラシで細かな砂をかき出して仕上げます。クリーニング中にひびが入ったり、割れたりしたら、ボンド等で丁寧に補修をします。こんな地道な作業をへて、右の写真のような見事な標本ができあがるのです。こうした体験的な活動から、地学分野に親しんでいけるのも、SR巡検の大きな魅力だと思います。



生徒たちがクリーニングを施した化石標本

## 県大会でも活躍しました 新人戦県大会終了

10月中旬から、11月中旬にかけて、県内各地で新人戦県大会が開催されました。生徒たちは各競技ですばらしい活躍を見せました。特に、陸上部では第1位の栄冠を勝ち取る生徒が2人も出るなど、快挙を成し遂げました。中高一貫の特長を生かし、高校の部活動を見本に質の高い練習を重ねることで、競技力の向上が図れているのだと思います。上位入賞者・団体を紹介します。

### 陸上部

男子	走幅跳	第3位	Kさん	800m	第2位	Sさん
	1年砲丸投	第5位	Mさん	100mH	第6位	Mさん
	砲丸投	第1位	Yさん	1年100m	第1位	Kさん
		第7位	Tさん	女子総合2位		
	800m	第7位	Kさん			
	男子総合6位					
女子	走高跳	第2位	Yさん			
	女子4×100mR	第5位				
			Kさん, Mさん			
			Sさん, Kさん			

### 新体操部

第4位 Iさん, Gさん, Mさん  
Kさん, Wさん

### 剣道部

女子 第5位 Kさん, Yさん, Sさん  
Cさん, Tさん